



# 1月のひかりのこども

## \* あけましておめでとうございます \*

今年も神様の祝福が皆さまの上に豊かにありますように、お祈り申し上げます。

元旦早々、能登半島を震源とするマグニチュード7.6の大きな地震が発生し、驚かれた方も多いのではないのでしょうか。津波による被害、家屋の倒壊の映像を見ると、2011年の東日本大震災を思い出される方、そして何かしたくてもできないもどかしさ…そんなことを感じられた方も多かったのではないのでしょうか。被害に遭われている方に一日も早く、救助の手が届き、希望の光が見えますことをお祈りしております。

さて、皆さま、冬休み、いかがお過ごしでしたか？

いよいよ最終学期のスタートですね！

3学期が始まる前に、先生たちと2学期を振り返り、子どもたちの成長したところを話し合い、3学期、何を大切に保育していこうかと話し合いました。「仲間の中で認められることで、育つものの大きさ」を大切にしたい。「大人との安心した関係の中で自分らしさを表現できる」また、その子らしさを受け止めてくれる大人が居るからこそ「自己肯定感」が育つのでしょう。そんな先生たちの思いで始まる2024年、いい年にしたいですね(\*^^)v



3学期主題： イエスさまの手って温かい

1月： イエスさまに従って

\* 1月の聖書 \* 『あなたの信仰があなたを救った』

「look up」「look out」「look in」

物質文明が発達するにつれて、寧ろ非物質的な瞑想が注目されます。西欧世界から始まったその傾向は日本にも浸透しつつあります。社会のあらゆる分野において瞑想と関連のあることが取り上げられていますが、キリスト教の営みであるリトリートという用語をホテルや美容協会が使うようになったのもその一環だと言えます。日本語で瞑想と訳される英語にはメディテーション(meditation)とコンテンプレーション(contemplation)があります。キリスト教においても瞑想という言葉を使うこともありますが、大概にはやり方や内容に沿ってメディテーションは黙想に、コンテンプレーションは観想に分けて訳します。

信仰や宗教を超えて瞑想に感心を持つ人が参考にすると役に立つ三つの言葉があります。「look up(上を見つめる)」「look out(外を見つめる)」「look in(中を見つめる)」という言葉です。「look up」というのは、世俗世界であらゆることが混雑している日々の営みだけに止まらずに、それを超える次元に感心を置くということを指します。「look out」というのは、自分や自分の家族だけに関心を置くのではなく、共に生きている他者・共同体・社会にも心を配るということを指します。そして「look in」というのは、自己存在の内面を見つめることを通して、偽りの自分ではなくまことの自分を出会うための過程のことを指します。

「look up」「look out」「look in」はスピリチュアリティ(Spirituality、霊性)の三つの次元を象徴的に表している言葉だと言えます。その三つの次元のバランスがどれほど取れているのかによってスピリチュアリティの健全性が見て取れますが、瞑想こそバランスをとっていくために最も効果的な方法だと言えます。

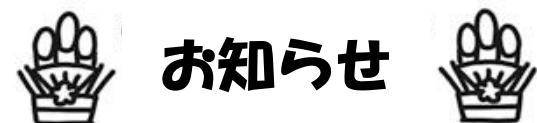
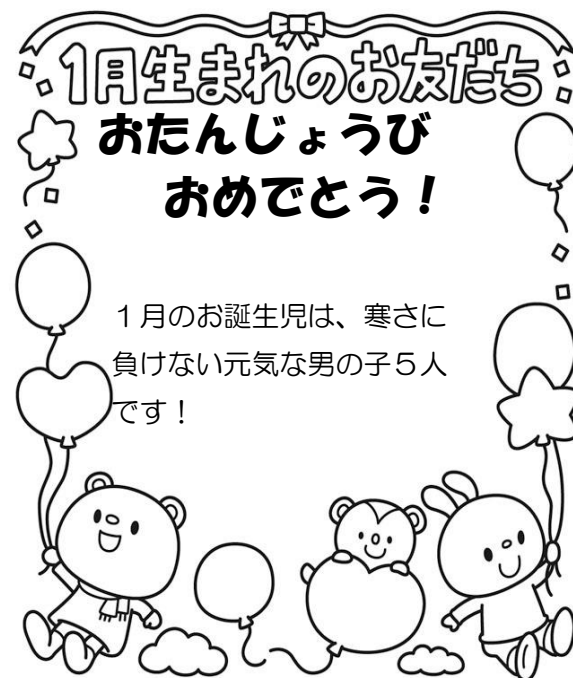
## 1月の予定



10日	水	始業式
11日	木	親子鑑賞会 午前保育
12日	金	お弁当開始
17日	水	1月生まれ お誕生会 午後：入園準備会I(新入園児)
18日	木	ひよこクラブ
19日	金	体操教室
24日	水	おかっぱ給食 よちよちクラブ
25日	木	ひよこクラブ
26日	金	体操教室
31日	水	おかっぱ給食
2/1日	木	豆まき
2日	金	体操教室

### ゆきが降ったら・・・

幼稚園では雪遊びをします。  
(可能ならば)ビニール製の雪が染みない上着、ズボン、手袋、スノーブーツ(長靴)帽子もあるといいですね!



## お知らせ

\*親子鑑賞会については、すずらんの会からの連絡アプリを今一度ご確認ください。(登園時間、降園時間、持ち物、参加人数等)

\*大雪の為、幼稚園が休園になる場合は、「連絡アプリ」お知らせします。

\*2月の「おたのしみ会」(2/9(金))についての詳細は後日お知らせします。

\*集金・・・1月の絵本代、おかっぱ給食代(12月分)、12月と冬休みのひつじ代、12月の希望給食代を集金袋にて集金します。(2月の集金からは、全て口座引き落としになります。)

